

[調査会 NEWS 287](17.10.7)

短波放送について

すでにお知らせしている北朝鮮向け短波放送について、進展がありましたのでご報告し、皆様のご協力をお願いを申し上げます。

10月6日午後2時(日本時間午後10時)、英国の放送配信会社であるVTコミュニケーションズ本社(ロンドン)を調査会代表荒木が訪問、正式に契約書の調印を行いました。まだ外部的な最終調整が残っていますが、今回の調印により10月30日から放送できることがほぼ確実になりました。

放送は深夜、北朝鮮全域に対して行います。正式な時間及び周波数は今月26日に行う定例記者会見にて発表致します。時間は1日30分で、これは放送が軌道に乗り、カンパが集まれば延長していく予定です。

送信方法は公開できませんが、VT社はNHKの海外向け短波放送の送信も行っている会社で、送信状況のモニターは周辺地域の複数のポイントにて行われます。

放送内容は当初公開されている特定失踪者の氏名、生年月日、失踪時期、失踪場所、失踪時の年齢、現在の年齢を読み上げます。当初はこれに若干の日本の状況をお知らせする番組構成でスタートし、状況を見て内容を充実させていく予定です。

前述のように、100%ではありませんが、ほぼ放送開始が可能になったため、あらためてカンパをお願いを申し上げます。当初1日30分の放送で年間の放送費用は約300万円になりますが、その後時間の延長、番組作成体制の強化などのため、相当額が必要になると思われまます。ご協力をお願い申し上げます。

このためのカンパは調査会で従来行っているカンパの延長として行いますので、振込先はこのメールニュースの最後に記載の通りです。なお、放送の直接的費用のみならず、関連する費用まで含めたものですので、特別会計にはせず、収支の報告は調査会の一般会計の報告をもって行いますのでご了承下さい。また、極めて可能性は低いと思いますが、最終的調整で30日からの放送が延期になる可能性もあります。その場合は調査会に対する一般的カンパの扱いとして処理させていただきますので予めご了承下さい。

なお、以上について、本日夜行われる戦略情報研究所主催ノルベルト・フォラツェン氏講演会にて説明申し上げます。荒木の帰国は8日昼ですので、荒木からの報告は翌週行います。

[調査会 NEWS 288](17.10.8)

参考情報

(1) 来週下記の集会在開催されます。

10・11 集会『北朝鮮と人権・そして拉致』

6 か国協議は、どこまで成果を挙げ得たのか。拉致問題の解決をはかるために我われには今、何が求められているのか。韓国は今どうなっているのか・・・。

北朝鮮で医療活動中、追放され、また韓国でも異常な体験をしたドイツ人医師ノルベルト・フォラツェン氏を囲み、北朝鮮・韓国そして日本の現在を語り合いませんか。

日時 平成17年10月11日(火)午後6時～8時50分

場所 弁護士会館2階・クレオC

- ・地下鉄/霞ヶ関駅(丸の内線、日比谷線、千代田線)から B1-b 出口より直通 A1 出口より徒歩2分 C1 出口より徒歩3分
- ・地下鉄/桜田門駅(有楽町線)5番出口より徒歩8分
- ・地下鉄/日比谷駅(三田線)から日比谷公園を通り徒歩8分
- ・JR/有楽町駅日比谷口より徒歩10分

参加費 無料 通訳あり

講演 ノルベルト・フォラツェン 氏

(ドイツ人医師、『北朝鮮を知りすぎた医者』著者・草思社刊)

1999年からNGO〔カップ・アナムーア〕の一員として北朝鮮で活動していた。北朝鮮の真の姿を世界に伝えようとして北を追われた。その経緯は、持ち出した日記、写真を元にした『北朝鮮を知りすぎた医者』に詳しく書かれている。その後ソウルで活動を続けてきたが、なぜか韓国当局から国外退去命令を突きつけられているという。今、韓国に何が起きているのか。

(共催)「北朝鮮による拉致・人権問題にとりくむ法律家の会」

(Japanese lawyers' Association for Human Rights Protection in North Korea)

【連絡先・斎藤・小笠原法律事務所・03-3253-8138・弁護士斎藤】

(2) 山本美保さんの件についての特集番組

チャンネル桜(CS放送スカイパーフェクTV767チャンネル)で増元照明・家族会事務局長(調査会常務理事)が司会を務める「拉致問題アワー」では次の通り2回にわけて昭和59年6月4日に甲府で失踪した山本美保さんの事件について、妹の森本美砂さんとの対談を中心に放送します。

Part 1 10月10日(月)22:00～23:00

(再放送)10月11日(火)04:00～05:00、13日(木)00:00～01:00、

16日(日) 07:00 ~ 08:00

Part 2 10月17日(月) 22:00 ~ 23:00

(再放送) 10月18日(火) 04:00 ~ 05:00、20日(木) 00:00 ~ 01:00、

23日(日) 07:00 ~ 08:00

[調査会 NEWS 289] (17.10.14)

緊急記者会見のお知らせ

急で申し訳ありませんが、本日都内の朝鮮総連関連施設に警察の家宅捜索が入り、関係者が逮捕されました。これが拉致事件と関係するとの情報がありますので、下記の通り記者会見を行います。報道関係各位にはお忙しいところ恐縮ですが対応賜りますようお願い申し上げます。

日時 10月14日(金) 13:00～

場所 家族会事務所(飯田橋駅東口)

内容 本日の家宅捜索及び関係者の逮捕について

一部の方には重複しますがご了承下さい。

[調査会 NEWS 290] (17.10.14)

本日の記者会見の内容について

本日 13 時から行った記者会見で、下のような見解を発表しました。

この会見のときに発表した内容について若干誤りがあり、西新井病院の関連の保養施設には家宅捜索は行われていないなどで混乱を来しました。関係各位にお詫び申し上げます。今回の家宅捜索については事前に藤田進さん拉致との関連があるとする複数の情報があったこともあり、私たちとしても今後さらにこれまでの情報を検証し、逐次ご報告したいと思えます。今後ともご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成 17 年 10 月 14 日

本日の警視庁による家宅捜索等について

特定失踪者問題調査会代表

荒木和博

本日警視庁は朝鮮総連に關係する施設への家宅捜索を行い、關係者数人を逮捕した。まだ詳しいことは承知していないが、拉致事件、特に昭和 51 年に失踪した川口市の藤田進さん（当時東京学芸大学生）の拉致に關係しているとの話もあり、注目している。

拉致事件の多くはターゲットとされる人を特定し、身辺調査を行った上で騙して連去ったケースであると考えられ、当然日本国内に多数のネットワークがあるものと考えられてきた。特に西新井病院はこれまでも工作活動に関わっているのではないかと噂が絶えなかったが、今回初めて捜査の手が入ったことは画期的なことと言える。今回のことでその一端が明らかになり、拉致問題解決の大きな足掛りとなることを強く期待する次第である。

私たちは従前から主張しているように、警察だけで拉致問題の解明ができるとは思っていない。また、別の部分については警察の対応に疑問を感じることもないわけではない。しかし、これまで拉致も含めた北朝鮮・朝鮮総連のいわゆる「対日有害活動」に対しては警察の努力が報われてこなかったことも事実である。そしてその理由の一つに一部の国民世論、報道機関、政党、社会団体の無関心ないし敵対的行動があったことは間違いない。

批判すべきは批判しなければならないが、工作活動やそれに類する有害行為を行っても取り締まる法律が存在しない現状から考えると、この問題への無関心は次には全国民への被害となってふりかかってくる。各層のご協力を切に希望するとともに、政府はこの問題を個別事件ではなく、総括的な安全保障問題としてとらえ、断固とした対応をすべきである。心ある朝鮮総連関係者もこれを機会に過去の活動についてすべてを明らかにし、朝鮮総連を日本国内において信頼される民族団体とする努力をされるよう求める。

以上

[調査会 NEWS 291] (17.10.19)

古川了子さんの拉致認定を求める行政訴訟について

古川了子さんの拉致認定を求める行政訴訟の第3回口頭弁論は明日10月20日(木)13時30分から東京地裁606号法廷で行われます。これまで同様抽選による傍聴になると思いますので、傍聴希望の方は13時までに東京地裁玄関前(地下鉄霞が関・桜田門下車)において下さい。なお、これまでと同様、終了後に弁護士会館にて記者会見を兼ねた報告会を行います。

今回も被告である政府側は従来同様の「認定してもしなくてもやっているのだから、訴訟の意味がない」として門前払いを求めるものと思われませんが、弁護団では事実関係の認否に入るように強い姿勢で臨む予定です。

10月定例記者会見について

10月の記者会見は26日14時から家族会の事務所(飯田橋駅東口)で行います。短波放送についての周波数も含めた詳しい説明をする予定です。また、1000番台は未定ですが、ゼロ番台リストの若干の追加が行われます。

[調査会 NEWS 291] (17.10.25)

10月定例記者会見について

以下の通り開催します。報道関係各位には対応方よろしく申し上げます。

日時 10月26日(水曜)14時～

場所 家族会事務所(飯田橋駅東口)

内容 ゼロ番台リスト追加発表(2名)

短波放送開始についての説明(周波数の発表・サンプルの公開等)

参加者 横田滋・家族会代表

竹下珠路さん(古川了子さんの姉)

調査会代表荒木和博

調査会常務理事杉野正治

短波放送について、家族会にもご協力いただくことになりましたので横田代表に参加していただきます。竹下さんとあわせてコメントをいただく予定です。

[調査会 NEWS 292] (17.10.25)

記者会見に関する追加事項

前号で記載し忘れましたが、ゼロ番台追加 2 名については従来通り 26 日 10:30 頃より調査会事務所にて写真の撮影ができるようにしておきます。データもその時点でお渡しします。なお、報道は 14:00 の記者会見開始後をお願いします。

[調査会 NEWS 293](17.10.26)

第 18 次 0 番台リスト

本日(10月26日)下記のお2人を0番台リスト18次分として発表しました(敬称略)

齋藤 武 (さいとう たけし)

生年月日 ・昭和 20 (1945) 6 月 14 日(当時 39 歳)
失踪年月日 ・昭和 59(1984)10 月 30 日
性別当時の身分 ・会社員
当時の居住地 ・神奈川県横浜市金沢区釜利谷町
失踪場所 ・横浜市
失踪当時の状況 ・昭和 60 年 1 月にアパートの大家から失踪者の家賃未納の手紙が届き、失踪していることが判明した。家人が会社に問い合わせたところ、昭和 59 年 10 月で退職し、以後行方不明であるとのことである。失踪者の部屋の様子は衣服にカビが生え、缶詰はさび付いているなど数年間も住んでいなかったような感じで、荷物もそのままの状況だった。

細川 力 (ほそかわ ちから)

生年月日 ・昭和 37 (1962) 年 7 月 8 日 (当時 25 歳)
失踪年月日 ・昭和 63(1988)年 6 月 21 日
性別当時の身分 ・無職
当時の居住地 ・北海道札幌市白石区
失踪場所 ・不明(旅行中)
失踪当時の状況 ・群馬県と埼玉県の親戚を訪問し、東京で働いている友達に会う目的で旅に出たが、その後音信不通。親戚宅には訪問していない。友達については全く話がなく、何もわからない。無言電話や不審な電話が複数回かかってきた。失踪 10 ヶ月前まで北朝鮮系のパチンコ景品卸会社に勤務していた。

北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」のスタートについて

予定通り 30 日からの送信ができることになりました。以下、本日の記者会見で発表した内容をお伝えします。

放送開始 10 月 30 日 23:30

放送方法

英国の放送配信会社「V T コミュニケーションズ」(NHK の国際向け放送を配信している会社)に委託して行う。調査会で作成した番組をインターネットを使って英国に送り、英国から第三国の送信施設を経由して流す。

放送目的

- (1) 拉致被害者に対して日本で救出の努力をしていることを伝える。
- (2) 北朝鮮当局に注意しつつ情報を外部に出してもらうよう伝える。
- (3) その他

今後の課題だが、北朝鮮の体制崩壊時などには避難場所等の情報を流すこと等にも使うことを想定している（もちろんこの場合は救援の体制が必要だが）

経緯

7月、新聞にてソウルの「北韓自由放送」が北朝鮮に短波放送を行うとの記事を読み、同月下旬代表荒木が訪韓した際、同放送を訪問、代表の金ソンミン氏から話を聞く。これをもとに教えてもらった英国V T社と連絡をとり、詰めを行ったのち荒木がロンドンの同社に赴き今月8日に契約を締結した。その時点で放送開始予定を10月30日とし、以後は技術的な問題を調整してきた。本日26日、技術的な問題がすべて解決され30日からの放送が確定した。

放送時間

当初1日30分で、23時30分から0時まで（毎日）。資金・態勢等の余裕ができれば今後延長していく予定。

放送期間 最低1年間。基本的には問題解決まで続ける予定。

周波数 5.89メガヘルツ

聴取可能地域 北朝鮮全域（中国の北朝鮮国境付近及び韓国の北部でも聴取可能）

対象

公開の特定失踪者約250名と政府認定者及びその中間にある救う会認定者。
（家族会の放送への協力及び政府認定者等の読み上げは10月12日に決定）
全体の数は約270人

内容

- （第1段階）次のように名前を読み上げる。「 さん、昭和 年 月 日生れ、昭和 年 月 日、 県 市で失踪。当時 歳、現在 歳。」
1日50人余の名前を読み上げ、5日間で一巡する。政府認定者の場合はデータの後に「 さんは日本政府が認定する拉致被害者です」と入れる。
- （第2段階）第1段階が順調に進行した段階で希望する家族に書いてもらった拉致被害者へのメッセージ（400字程度）の読み上げを行う。
- （第3段階）第2段階が順調に進行した後に希望する家族からの直接の呼び掛けを録音し流す。

上記以外の内容についてはスタートしてから検討していく。
当初は日本語のみの放送とする。

費用

毎日 30 分放送で送信費用年間約 300 万円。一般からのカンパで賄う。第 3 段階の家族からの直接の呼び掛け（希望者のみ）については費用負担をお願いする予定

電波妨害への対応

V T 社側の話では、複数の周波数を使うなどの方法があるが、基本的に電波妨害できる範囲はそれほど広くなく、国土をカバーすることは不可能とのこと。V T 社でも周辺地域で受信状況は常時チェックすることになっている。

受信報告書

郵便振替用紙を使った 1000 円以上のカンパで、通信欄に受信データ（日時、周波数、受信状態など）の記載されたものに限ってお礼の文書を送付する。

以上

[調査会 NEWS 294] (17.10.27)

アジア放送研究会のホームページに「しおかぜ」のコーナー

アジア放送研究会ではホームページに北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」のコーナーを設置して下さいました。昨日の記者会見の様態なども掲載されています。ぜひご覧下さい。

<http://www.246.ne.jp/~abi/>

昨日の記者会見での発表の訂正

以下のように訂正します。各位にはご迷惑をおかけしますがよろしくお願ひします。

0番台リストの齋藤武さんの年齢（38歳 39歳）

ただし、記者会見でも発表したように齋藤さんの失踪時期は昭和57年、58年、59年と三つの説があり、今回の発表は失踪宣告申立書類に記載の59年を基準にしてあります。したがって39歳ということになるということですので、その旨ご理解下さい。

短波放送に関する発表の中で韓国の放送を「北韓自由放送」としていましたが「自由北韓放送」の誤りです。

[調査会 NEWS 296] (17.10.31)

短波放送「しおかぜ」スタート

北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」の放送が開始されました。

但し、初回の放送は予定より 1 時間遅い 24:30 (31 日 0:30) からでした。予定の 23:30 に流れてこないため、何かのトラブルがあったのかと思い少々落胆していたのですが、アジア放送研究会の山下理事長から「今日 (10 月 30 日) はヨーロッパがサマータイムの切り替え日にあたるので、1 時間間違えている可能性がある」とのご指摘があり、待ってみたら、確かに 1 時間遅れで放送が開始されました。思いの外鮮明な音質で驚きました。

放送の中では「毎日午後 11 時半から 30 分間」と言っていますし、各方面にもそうお伝えしていますので、早急に配信を委託している VT 社と協議し、対応してもらう予定です。いずれにしても、何とか始めるところにはこぎ着けられました。関係各方面のご協力に心より御礼申し上げます。

何とか 1 人でも多くの拉致被害者に聞いてもらいたい、救出につなげたいと思っています。各位の一層のご協力をお願い申し上げます。

お知らせ

調査会理事 北條正 (敦賀市議)

福井県の南西部 (嶺南地域) には山下春夫さん、山下貢さん、宮内和也さんという 3 人の公開の特定失踪者がおられます。この 3 人の問題を中心として特定失踪者問題に取り組むための「嶺南地区特定失踪者の真相究明を願う会」が平成 15 年 10 月に結成され、関連自治体、議会の協力のもと活動を行っています。会長は千田千代和・若狭町長で、各自治体の首長・議員が役員に名を連ねており、特定失踪者問題に対する自治体の取組みとしては先進的なものだと思います。今回は第 3 回の集会になりますが、取組みを模索している各自治体にも参考になる点があるかと思えます。ご関心のある方はご参加いただくと幸いです。

お問い合わせ等何かありましたら北條までお問い合わせください (090-1465-8406)。

と き 平成 17 年 11 月 21 日 (月) 午後 7 時 ~

ところ 敦賀市・総合福祉センターあいあいプラザ 1 階 (あいあいホール)

次 第

開会あいさつ 千田千代和 (当会会長・若狭町町長)

来賓あいさつ 河瀬一治敦賀市長（開催地を代表して）
村上利夫小浜市長（市民の会・代表）
高木毅衆議院議員（拉致議連）
松崎晃治県会議長（県議会議員の会・代表）

講演会

演題 「最近の特定失踪者を取り巻く環境」
講師 嶋田洋一（救う会全国協議会副会長・福井県立大学教授）
斎藤健兒（法律家の会事務局長・弁護士）

特定失踪者ご家族のことば

激励のことば 北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会 会長 池田 欣一
閉会あいさつ 敦賀特定失踪者の調査を支援する会 代表 村中 勝士

[調査会 NEWS 296] (17.10.31)

「しおかぜ」本日の送信について

昨日 1 時間遅れて (24:30、本日 0:30 から) 放送された「しおかぜ」は本日 2 回目の放送になります。VT 社には当初予定の日本時間 23:30 からに送信時間を直してもらうよう連絡していますが、対応が間に合わない場合は昨日と同じ時間になる可能性もありますのであらかじめご承知下さい。いずれにしても可能な限り早く修正するよう連絡するつもりです。内容は当初予定の通りで流れます。本日の放送は昭和 41 年から昭和 48 年の間に失踪した方のお名前を読み上げます。

なお、昨日の受信で、電波は東京でもかなり鮮明にキャッチできることが分かりました。短波放送の聞けるラジオをお持ちの方は一度試して下さいますようお願い申し上げます。